

京都大学生協 新学期意思統一会議



[新学期]

取り組み概要

日時：2/10（水）、12（金）
場所：ZOOM
参加者数や組合員の反応
生協学生委員・職員が「生協とは何か」
理解を深めている様子が見られました。

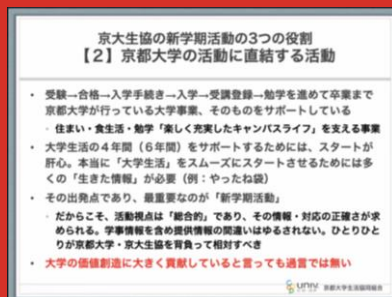
背景や概要

新学期意思統一会議は、学生・生協職員
など新学期活動に関わる全ての人を対象
に生協についてや新学期活動について、
新学期活動の予定についてなどを共有し
ました。

01 新学期活動を スタートする前に

なぜ、このような場があるのか

京都大学生協の特徴として、生協職員も積極的に新学期活動を企画・運営していることが挙げられます。新学期活動は受験生や新入生との初めての接点なので、生協職員・生協学生委員会のどちらも集まり、全員が京大の新学期活動を理解してほしいという想いから、実施されました。はじめに同じ方向を向ける場づくりを多くの構成員とすることで、ともに新学期活動に臨もうとしているところが教訓的です。



02 学生・生協職員が同じ想いで 新学期活動に臨めるように

生協・新学期の理解

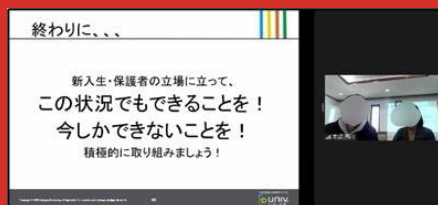
新学期意思統一会議では、まずはじめに生協職員から生協についてと新学期活動についてお話がありました。「新学期で生協の第1印象が決まる」というお話から、学生・生協職員のいずれもチーム京大生協の一員として、新入生に向かっていくことの覚悟が伝わる内容になっていました。新入生と関わり始める前に、生協とはどのような組織なのか、新学期活動で何を指すのかについて意思統一することで、同じ方向を向いて新入生と関わっていけないのではないかと思います。



03 「できない」ではなく 「今だからできる」ことを

新学期の取り組み紹介

続いて、新学期学生委員長と、新学期事務局の生協職員から、京大生協でどのような新学期の取り組みがあるのかについて、共通の理解を持つためにお話がありました。参加したメンバーに対して、「この状況でもできることを、今しかできないことを積極的に取り組みましょう」と呼びかけていました。現在厳しい状況下ですが、その中でもできることをみんなで考えていこうと呼びかけているのが素敵ですね。



つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [足立 繁郁]
Adachi.Shigefumi@univ.coop